



# きたがた 議会だより

No.153

平成26年2月1日



一般国道157号北方町地内平面化工事完成

## Contents

条例の一部を改正

乳幼児等医療の助成を拡大	2
一般質問	4
議会報告会	11

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

# 乳幼児等医療の助成対象年齢 義務教育修了まで拡大

## 平成25年 第8回定例会

乳幼児等医療助成対象年齢を引き上げるため、議員提出により福祉医療費助成に関する条例の一部改正を行いました。

平成26年4月1日から小学校就学前までの医療費助成を、義務教育修了まで拡大するものです。

この医療費助成事業は福祉的要素だけでなく、少子化対策、子育て環境整備に繋がる社会政策の一つであり、子育て世代の活力ある地域づくり、定住者の呼び込みを目指す未来への投資となります。

平成25年第8回議会定例会が12月13日から20日までの8日間の会期で開催されました。

この議会では、町長提出の条例・予算などの議案14件が原案どおり可決され、議員提出の条例1件と意見書等が提出され審議されました。

一般質問は7人の議員により行われました。

### 定例会で 決まったこと

#### 条例

##### 税条例の一部を改正

地方税法の一部を改正する法律の施行に伴うものです。

町税以外の諸納付金に係る延滞金の利率について、町税と同様の引き下げを行うものです。

##### 子ども館の設置及び管理に関する条例を制定

既設の児童館及び子育て支援センターの統合並びに新施設の設置に伴い、子ども館の設置及び管理に関する条例を定めました。

##### 後期高齢者医療に関する条例の一部を改正

後期高齢者医療保険料に係る延滞金の利率について、町税と同様の引き下げを行うものです。

##### 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正

有料ごみ袋制度の導入に伴うものと、ごみ袋の販売委託等の規定を追加します。

##### 小口融資条例の一部を改正

小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基本法等の一部を改正する等の法律の施行に伴うものです。

##### 下水道条例の一部を改正

消費税法、地方税法及び地方交付税法の一部改正に伴い、下水道使用料の算定方法を改定し、不正な態様への変更を防止するものです。

##### 下水道事業受益者負担金に関する条例の一部を改正

下水道事業受益者負担金に係る延滞金の利率について、町税と同様の引き下げを行うものです。



## 上水道給水条例の一部を改正

消費税法等の一部改正に伴い、水道料金等の算定方法を改定するものです。

## 人事関係

### 人権擁護委員

人権擁護委員に大下吉恵氏を適任者として認めました。任期は3年間です。

## 意見書

### 社会保障と消費税増税に関する意見書

「社会保障と税の一体改革」は、社会保障給付費と少子化に対処する施策に充てると明記されている。

「社会保障制度改革推進法」は、高齢化の進展に対処するための施策や財源を、消費税増税と合わせて

## 決議

### 中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議

中国政府は、「東シナ海防空識別区」を設定し、中国国防部の定める規則に従わない場合には中国軍による「防衛的緊急措置」をとる旨を発表した。

公海上空における飛行の自由を妨げるような今回の一切の措置を中国側が即時撤回すること。また、我が国の主権と国民の生命・財産を守り抜くため、毅然たる態度で必要なあらゆる措置を講じ、政府に強く求める。

審議・検討するとし、「高齢化社会対策の基本理念」とともに均衡ある社会生活の実現が重要であると説かれている。  
よって必要な施策を講じるよう求める意見書を関係大臣に提出しました。

## 第7回議会臨時会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審議案件	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川	戸部	井野	日比
平成25年度北方町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道205号線道路改良工事)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道136号線道路改良工事(第1工区))	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道136号線道路改良工事(第2工区))	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道381号線道路改良工事(第1工区))	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道381号線道路改良工事(町道205号交差点部))	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
工事請負契約の変更(町道381号線道路改良工事(第2工区))	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
庁舎建設特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○

## 第8回議会定例会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審議案件	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川	戸部	井野	日比
人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
町税以外の諸納付金の督促手数料及び延滞金の徴収並びに滞納処分条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
子ども館の設置及び管理に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
後期高齢者医療に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
小口融資条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
下水道事業受益者負担金に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
上水道給水条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
平成25年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成25年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成25年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
福祉医療費助成に関する条例の一部改正(議員提出)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
平成25年度及び平成26年度理科教育設備整備補助予算についてのお願い	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×
中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
社会保障と消費税増税に関する意見書	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×
特定秘密保護法に反対する意見書	×	○	×	×	○	○	—	×	×	○

# 一般質問

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、町長の考えや町政をただす大きな「武器」です。

## 7人の議員が町政を問う

**問** 今年度の法令講習会は12月1日施行の改正道路交通法について詳しく説明されず、セレモニーとマジックショーが行われた。北方町は県内で交通事故加害者率が最も高いのもかわらず、本来の趣旨から外れているのではないのか。今後の法令講習会の在り方をどの様に考えているのか。



安藤哲雄 議員

### 交通安全法令講習会の在り方を問う

**答** 林総務課長

交通事故加害者率ワーストワン返上のため、例年より趣向を凝らして開催しましたが、例年と違うプログラムを組んだため、十分な情報を盛り込むことができませんでした。法令講習会2日目には、1日目の反省を踏まえ道路交通法の改正点等を盛り込んだ講話に変更しました。今後は本来の目的を再認識し、慎重な準備とともに多くの方に参加していただけるよう、内容の充実を考えていきます。

**問** 町道3号線(グリーンロード)の工事が進められ、南部道路のガードレールは町民の評判が良い。それに比べ北部のポール状の車両防護柵は評判が悪い。これからの工事で車両防護柵の形状をどのように考えているのか。

**答** 坂口技術調整監

国道157号線の北側については平成26年度施工予定の区間であり、今後、速やかに検討し、安全性と景観に配慮した歩車道分離の形状を選定していきます。

町道3号線(グリーンロード)南部の車両防護柵



**問** 北方中学校の自由参加観に参加し、一部のクラスで授業が成り立っていないことに衝撃を受けてま

**答** 西原教育長

した。このような中学校の光景は、生徒、親、先生をはじめ町民にとっても非常に不幸です。普通に中学校生活を送れるように具体的な解決の方法を早急に示していただきたい。

**答** 教育委員会として、①保護者との協力体制、信頼づくりの再構築 ②ブレのない指導方針・指導方法の徹底 ③「荒れ」の背景を把握し、該当の家庭に徹した指導・支援 ④学力の向上と授業改善 ⑤生徒の自治力・自浄力の向上をコーディネート と5項目について学校に指導し、早急に対応するよう指示をいたしました。生徒自身、PTA、家庭、地域が他に原因をなすりつけるのではなく、それぞれの立場で今やれることを、本気で取り組んでいかなくてはならない時だと思っています。

## 行政と商工会の在り方について



伊藤経雄 議員

### 問

商工会は町内の小規模事業者の経営改善、地域産業の振興等に取り組んでいる。商工会関係者と経済情勢等、商店街の活性化や町づくりについての意見交換をしているのか。商店街の空き店舗対策として起業者への誘致をと言われていた町長の考えを聞きたい。



商店街

### 答

室戸町長

商工会との意見交換会は行われていませんが、会議等で同席する機会に話はしています。空き店舗対策は商工会が精力的に取り組んでいるが、積極的に応える会員が少ないのが実態です。今後も相談がかかれば、協力していきたいと思えます。ひとつの商店街だけを活性化するのではなく、町全体をどのように魅力的にするかという時代だと思えます。魅力のあるまちづくりが行政の仕事であるので取り組んでいます。

### 問

今年88日も真夏日があり、最多記録であった。猛暑が来年以降も続く予想され、教育環境の改善も必要であると思う。猛暑時の各小・中学校普通教室の実態調査、熱中症対策、児童・生徒の体調管理は行っているのか。国



庫補助制度や交付金の活用で各小・中学校の普通教室にエアコンの設置はできないのか。

### 答

室戸町長

財政的な視点から事業の年次計画などを慎重に検討中です。

### 問

現在行われている公共工事の入札は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に準じているのか。

平成10年4月に公共下水道の一部が供用開始し、以来1社のみ委託されている。下水道事業に反対されていた業者と随意契約を続けることはよいのか。

### 答

林総務課長

公共工事の入札及び契約は総務大臣等からの「公共工事の入札及び契約の適正化の推進について」の通知に基づき適正に進めています。

下水道の整備により経営状況に変化が生じた一般廃棄物処理業者について、「北方町における合理化に関する協定書」で定められた補償業務を行うための契約については、当町の契約規則の規定に基づき随意契約を締結するものです。



## 防災無線を今後どうするのか



日比玲子 議員

**問** 防災無線は住民の安全確保と防災行政の円滑化を図るものとして

いる。町の防災無線は以前から聞こえづらいと言われ、町でも調査を行っているが、その結果を聞きたい。今後どのようにしていくのか尋ねます。

**答** 林総務課長

昨年度、聞こえづらいと苦情をいただいた7カ所を調査した結果、4カ所では問題なく聞くことができ、3カ所では可聴レベルが低い音響状況であることが分かりました。指向性の強いスピーカーへの交換を検討

する等の必要があると認識しています。こうした状況を解決するための一つとして放送内容確認電話サービスを設けており、非常時には、車両等による周知、携帯電話へのエリアメール配信も実施することとしています。

**問** 平成26年度から消費税が8%へ引き上げ

られます。工事等で消費税が増えると思いますが、町に対しての影響はどの程度あるのか。公共施設の利用料などに消費税が転嫁されるのかどうか。

**答** 林総務課長

仮に平成24年度決算ベースで試算しますと歳出で4800万円程度の影響がでることになります。歳入

では地方消費税交付金が増額となりますが、実質的な歳入増額は1500万円程度になると見込まれます。

料金については、消費税の課税対象である上下水道料金に平成26年4月から転嫁します。その他については値上げは予定していませんが、町の負担が過大であると判断した場合は、必要に応じて料金の改正を検討したいと考えています。

**問** 北方中学校は今、荒

れていると多くの方々が言われます。この問題についてどのように考え、その原因はどこにあると考えているのか。

**答** 西原教育長

荒れの原因は、生徒自身の要因・家庭の要因・学校の要因が複雑に絡み合っています。地域をあげてこの問題を見つめ、できる事か

ら働きかけていく時だと思っています。教育委員会としても適切な助言をしながら、全面的にバックアップしていきたいと思っています。

**問** 生活保護基準の引き

下げは、就学援助など様々な制度に影響を及ぼします。北方町ではいくつの事業で、どのような影響がでるのか。

今後、就学援助はどうなっていくのか。

**答** 林総務課長

直接的・間接的な影響もあり、約30程度の事業に影響が及ぶ可能性がありま

す。ただし、国はできる限り影響を及ぼさないように対応するということですので、国の動向等を注視していきます。

生活の実態により判断していきます。

**問** 年金の支給が61歳に

変更されたことにより、退職する職員は1年間無収入になってしまいました。無年金になる状況を考慮し、退職者を今後どのようにするか対応策はあるのか。希望者を再任用すべきではないのか。

**答** 林総務課長

人事院でも公務員の定年延長に対する法制化は進まず、抜本的な対策が講じられていません。当町でも職員の再任用に関する条例を整備し、この問題に取り組んできました。しかし再任用にも問題があり多面的に効果や運用方法を検討していかねばなりません。効果的な方策について今後、検討していきます。

## 大災害の教訓と危機管理について



安藤浩孝 議員

**問** 各地で大雨による災害が多発した特別警報に対して、早めの避難勧告など災害予防対策を円滑に取り組んだ自治体。一方、

気象庁が自治体に再三注意喚起を図り避難を促したにも関わらず、避難勧告を出さず甚大な被害が発生した東京都大島町。度重なる大災害の教訓を北方町の防災にどのように生かしていくのか考え方を聞きたい。

**答** 林総務課長

災害時初動体制の抜本的な見直しを行い、防災体制の強化に努めました。10月の防災訓練では、職員の初動体制確立訓練等を実施し、避難勧告や避難指示を適時適切に発令できるように体制の再点検を行いました。

自主防災訓練災害対策本部



**問** 洪水ハザードマップは平成17年に水防法の一部改正がされたことに

基づいて、平成20年に北方町洪水ハザードマップが作成されていますが、今年の8月に新たに作成された意図は何か。

新しい防災ハンドブックは北方町の身近な情報が減っている。もっと町独自のものが必要ではないか。

洪水ハザードマップの浸水想定区域が3段階になっている。国土交通省が出している資料では5段階になっているので細かく載せるべきではないか。

**答** 林総務課長

東日本大震災以後に国や県で防災体制の見直しが行われている中で、防災ハンドブックの内容を再点検し、併せて最新の情報によりハザードマップを作成したものです。

前回は地震に特化した防災ハンドブックでした。最

近は地震以外の災害も多く、町民が町外で災害に遭う場合でも対応できるように作ったため、オリジナル性が薄くなっています。平成25年3月にハザードマップ作成の基準が変更されたことに基づいたものです。

防災ハンドブック



**問** 生活が困窮された方が、公共料金を滞納

シライフラインである電気、ガス、水道等の供給が止められ孤立死で発見されるという大変痛ましい事案が多数発生しています。厚生労働省は、生活に困窮された方に関する情報を自治体の福祉担当局が適切に収集する観点から電気、ガス、

**答** 北村福祉健康課長

孤立しない社会をどのように築いていくかという取り組みが行政にとって大きな課題になります。解決策は「自治と連帯」の精神と能力を太い絆にした、「コミュニティ再生」のまちづくりだと思っています。取り組みについては、電気・ガス等の事業者との連携協定をはじめ、生活困窮者の課題を含めた、多職種連携による「地域ケア会議」の立ち上げを今検討しているところです。



**問**

糸貫川は以前と比べ見違える様にきれいな川になり、今年はホタルの乱舞が見られました。ホタルの生息地と水辺に生きる生物の観察地として長谷川・糸貫川合流地点三角地の整備を行い、自然との共生を推進する町を目指す考えはありませんか。

**答**

野崎副町長

自然状態の合流点付近に、直ちに人工的に手を加える事がホタルの生息環境にとつて良いのか、整備するのであれば、その手法・規模について、現地調査等を行い専門家の意見も伺いながら慎重に検討する必要がありますと思います。他市町の事例を見ると、地域のボランティア活動が重要であり、地域からの声もよくお聞きしながら町として何が出来るか検討していきたい。

また、現在、糸貫川の遊水地等を利用した(仮称)河

川・平和公園を県と共同で整備する予定で調整をしています。まずは、この場所から「自然との共生を推進する町」を発信し、「人間都市」「公園都市」の実現につなげていきたいと考えています。

長谷川・糸貫川合流地点



**問**

生活環境の保全に関する環境基準をより厳しくする事が川を守る事であると思います。環境基準CランクからB・Aへの

ランクアップを流域自治体と共に県に働きかける必要があるのではないかと。

北方地区内の糸貫川では、環境汚染総合調査によると、大腸菌群数が基準値に当てはまらないほど劣悪な数値となっている。その原因と対策を聞きたい。

**答**

奥村都市環境農政課長

今後、流域自治体・県と協議して連携を図り、環境基準のランクアップが出来る様に働きかけていきます。

大腸菌群数について公衆衛生検査センター等に相談しましたが、具体的な原因や対策が無いのが実状です。考えられる原因については生活雑排水や水田等を通過することによるものと考えられます。対策として、流域自治体との連携、下水道接続率の向上、住民の意識向上が必要と考え、今後周知をはかつていきます。

**北方中学校吹奏楽部創設に関する研究の推移は**



鈴木浩之 議員

**問**

平成25年第1回定例会において、北方中学校に吹奏楽部を創設してはどうかという提言をしました。前教育長の答弁は、音楽を志す生徒が少ない事や指導者の問題等、さまざまな問題があり一度研究する必要があるとのことでした。問題に対してどのように研究をしているのか伺いたい。

また、吹奏楽経験の音楽の先生もみえるので、専門的見地から助言をいただき、実現に向け、考えてはどうか。

**答**

西原教育長

5点について調査を実施しました。①近隣の中学校における吹奏楽部の状況 ②吹奏楽部指導者からの部活指導の聞きとり ③瑞穂市、本巢市の文化協会に所属する市民吹奏楽団の状況 ④北方中学校生徒の意識と部活動加入状況、活動状況 ⑤町内の小学校6年生の部活動入部への希望調査についてです。調査の結果、「時期尚早」というのが今の考えです。理由は、生徒や保護者からのニーズがないことと、今は、学校の正常化へ力を注ぎたいからです。



## 自主財源の確保として「雑誌スポンサー制度」を導入してはどうか



杉本真由美 議員

**問** 活字離れが進んでい  
ると言われる中、多  
くの人来館してもらおう  
と工夫を凝らしている図書  
館が少なくありません。そ  
のアイデアの一つに、企  
業・団体や個人が、図書館  
が所蔵する雑誌の購入代金  
を負担してもらう代わりに  
雑誌カバーにスポンサー名  
の掲示や広告の掲載を行う  
「雑誌スポンサー制度」があ  
ります。図書購入費の新た  
な財源を確保しつつ、地元  
企業などのPRや町民サー  
ビスの向上、雑誌コーナ  
ーの充実につながるため導入  
してはどうか。

**答** 有里教育課長

平成22年より県下で実施  
され、県立図書館を初め4  
館で実施されています。実  
現までには要綱の整備等、  
事務上で解決する問題があ  
りますが、導入に向けて検  
討したいと考えています。

町立図書館雑誌コーナー



**問** ごみの削減、身近な  
エコ運動として家庭  
での生ごみ処理に段ボール  
コンポストがあります。生  
ごみの減量・たい肥にでき  
ることから普及拡大のため  
の講習会、広報への掲載、  
リーフレットの配布、機材  
購入の補助などの取り組み  
ができませんか。

**答** 奥村都市環境農政課長

町づくり助成事業で循環  
生活を考える会を立ち上げ  
られ、段ボールコンポスト  
の普及活動を実施されてい  
ます。その中で年2〜3  
回、利用者のアフターフォ  
ロー講座等の開催や、ふれ  
あい祭りではブースを利用  
して啓発活動に努めてみえ  
ます。  
平成26年度より電気式ご  
み処理機の補助を廃止し、  
段ボールコンポストの補助  
へ切り替えたいと考えてい  
ます。

## 景観条例の制定を望む



井野勝巳 議員

**問** 名鉄電車の廃線によ  
り、道路側面が荒れ  
放題で錆びかけた看板など  
が目にとまります。線路跡  
地について名鉄と協議を進  
めていただきたい。また、  
町全体の荒廃地等も含めて  
指導する為にも景観条例を  
制定してはどうか。

**答** 林総務課長

現在、跡地の管理につい  
ては名鉄が年2回の除草等  
行っているが、近隣の住民  
の方からご指摘等があれ  
ば、随時名鉄にお願いし、  
対応していただいています。  
町としては名鉄の跡地  
問題で直ちに条例制定が必  
要ではないと考えています  
が、条例制定により町全域  
の荒廃地等の指導ができる  
かどうか等も含めて今後の  
研究課題としていきたいと  
思います。

名鉄線路跡地



**問** 都市計画道路の運動場・加茂線は岐阜市境まで完成しているが、

肝心の岐阜市は土地区画整備の動きも見えない。七郷4号線の改良工事が27年度完成を目標に進められており、岐阜県農業技術センターからこの線まででも接続する要請はできないのか。

糸貫インターの完成に向けて、加茂地区の整備に当たらなければならぬが、縦貫道への接続は設計図だけに留まっている。今後の計画について伺います。

**答** 坂口技術調整監

岐阜市に対して、これまでも整備の推進を要請していますが、他のインター関連の道路整備を優先しており、当該区間の事業着手に至っていません。今後、早期事業化を強く要請していきます。

町内の未整備区間については、岐阜市の未整備区間の整備スケジュールと調整して、スケジュールを立てていきます。

**問** 国、県などの資料が横書きになってきま

した。意見書など本会議では縦書きで提案しているが、国に提出する際は横書きにして提出しているのか。変更できないのか。

また、町の条例集の電子化とシステムの導入を図りたい。予算はかかるが、ホームページによる配信もでき、書棚の整理も容易になる。是非、実行していただきたい。

**答** 林総務課長

条例等の法規文書や議案、法令で縦書きとされているものを除き、一般行政文書は横書き化しています。

例規集の電子化については、平成11年度に整備しました。ホームページにおける公開は、多大な費用が必要であり、住民からの要望もなく費用対効果を考えると難しいところです。また、書籍を廃止して電子化一本とした場合、議場をはじめ会議場にはデータを持ち込む方法が確立されていません。今後事務改善のため、効率化策を多面的に考えていく必要があると考えます。

## 庁舎建設 特別委員会の設置

11月27日第7回臨時議会にて、庁舎建設特別委員会が設置されました。

新庁舎建設に関する調査を行うものです。

委員長 伊藤 経雄  
副委員長 戸部 哲哉

日比 玲子

井野 勝巳

立川 良一

安藤 浩孝

鈴木 浩之

安藤 巖

安藤 哲雄

杉本 真由美

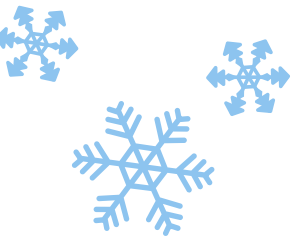
## 議会を 傍聴しませんか

次の定例会は3月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。



運動場・加茂線(岐阜市境)





# 住民と議会の対話

## 第4回議会報告会



12月7日に3会場（北方町公民館・働く婦人の家・勤労青少年ホーム）にて、第4回議会報告会を行いました。

議会報告会は、議会改革の一環として説明責任を果たし、また議会の役割として町民参加の議会を目指すことを目的として開催しています。

今年度は、議会改革推進委員会の視察報告、乳幼児等医療の助成拡大、可燃ごみの有料指定ごみ袋制度への変更、道路・公園について、新庁舎設計プロポーザルの説明と意見交換会を行いました。

### 意見交換会 主な意見・要望

- Q** 乳幼児等医療の助成拡大により、医療費が無料化になることで健康への意識が下がるのではないかと。
- A** 学校の健康診断で治療が必要でも病院へ行かない子が多いが、病気の初期段階で病院へ行くことで重病化を防ぎます。
- Q** 乳幼児等の医療費を無料化にすることで、ごみの有料化の話が出てきたのではないかと。
- A** ごみの有料化は政策審議会からあがり、有料化検討委員会で検討されました。別の話です。
- Q** 町内の道路工事でどこの工区を何年度からやるのか知りたい。
- A** 26年度は北から順次施工する予定です。現在、高屋方面の工事を先に行っているのは児童館建設と国道157号道路改良工事通行規制に伴うものです。
- Q** 小学校、幼稚園、保育園の空調等環境を整えて欲しい。
- A** 数年前から要望していますが、改めて要望をしていきます。
- Q** 北方町議会は通年議会をやるかと考えているのか。
- A** 通年議会は首長の暴走を止めるということと、常に議会を開会することができるというメリットがあります。（議会としては継続調査中です。）

**Q** 議会だよりは脚色しているのか。意見書等の内容が知りたい。

**A** 議会だよりは行数に限りがあるため、一般質問などは短くなります。

**Q** 新庁舎では、町民ギャラリーやプラザに力をいれるのではなく、ワンフロアで全部の用件が済むようにしてほしい。

**A** 町執行部がギャラリーやプラザを重視しているのではなく、設計業者がそういうプレゼンテーションを行ったということです。

**Q** 真正の森のような資料室を新庁舎につくって欲しい。

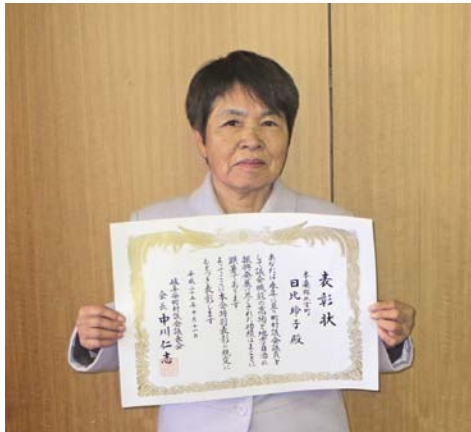
**A** 図書館の蔵書が多すぎるため資料庫から考えなくてはならない。図書館のギャラリーもあるので精査していきたい。

**Q** 樽見線に補助金を払う必要があるのか。

**A** 沿線みんなで守っていききたいということで、ご理解ください。

**Q** 来年度から始まる町指定のごみ袋に消費税はかかるのか。

**A** かかりません。



永きにわたり町議会議員として、地域の振興発展に寄与された功績が顕著であることから、日比玲子議員が岐阜県町村議会議長会から「自治功労者表彰(特別表彰) 在職25年以上」を受賞されました。

## 岐阜県町村議会 議長会表彰

## 編集後記

皆様お健やかに佳き新春をお迎えのことと存じます。

日頃は、町議会にご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。

平成25年第8回北方町議定会例会が12月13日から20日迄開催されました。

何事も遂行するには、いろいろな難関苦心がありますが、目的達成のためには信念を持ち、相互理解の中で心一つにして進んでいくものであると思いません。住みよい町、息つく町にするためにも一人一人が生活する町に関心をもっていたいただき、新庁舎建設問題はもとより、町民皆様の意志が町を動かす為に、情報提供も大切な役割の一つと考えてお届けし「住民とともにつくる議会広報」を目指し、一層多くの方に読んでいただけるよう努めていきます。

今、地方議会の在り方が問われ、各種の改革を進めています。町民皆様のご意見ご要望をお待ちしております。

議会だより編集委員 伊藤経雄